

## ～富士宮信用金庫様 との取り組み～

ちり納期までに仕上げることができました。  
富士宮信用金庫様、ありがとうございました。

※ハンカチは富士・富士宮市の小学校の新一年生に配られます。お手に取る機会があれば、ぜひ表面の「富士宮信用金庫」のシールをご覧ください。

お仕事の依頼はこちらまでお願いします。

問い合わせ：富士山ドリームビレッジ  
TEL 0544-25-1808 担当：伏見



発行：富士山ドリームビレッジ

(障がい者就労継続支援A型・就労移行支援事業所)  
〒418-0011 富士宮市栗倉 2479-1

★ 栗倉南事務所

〒418-0018 富士宮市栗倉南町 147-1  
TEL: 0544-25-1808 FAX: 0544-66-6052

★ カジュアルレストラン 「ラビットムーン」

〒435-0052 浜松市東区天王町字諏訪 1981-3  
浜松イオン市野ショッピングセンター  
TEL/FAX: 053-467-2125



★印が栗倉南事務所です。栗倉団地交差点を左折。約100m。ポテト、HACから50mほど。スーパー「まんぞくや」さん跡地。登山道から来ると平成大橋をこえて150mほど。

障害者の就労を応援します

## ビレッジ通信

vol.16



発行：富士山ドリームビレッジ  
(障がい者就労継続支援A型・就労移行支援事業所)

## 仕事の創出

昨年に引き続き、富士宮信用金庫様より来年度入学の小学生に配る「アンパンマンはんかち」のシール貼りのお仕事をいただきました。昨年とは違うメンバーも加わり挑戦。初めは貼る場所のコツがつかめず、斜めになるなど貼りなおしが発生していました。徐々にコツをつかみ、サンプルにそってきれいにシールを貼っていきました。

総数4,000枚と多くの枚数をいただきましたが、それぞれの利用者が適切なスピードと丁寧な仕事ぶりでき



## 静岡おでん祭りに参加

2月12日～14日までの3日間、静岡市中心街の青葉ロードで、「静岡おでん祭り」が開催され、富士山ドリームビレッジの職員・利用者がお手伝いに参加しました。昨年エコパアリーナで開催された、「B級グルメ選手権」でもお手伝いさせていただいた、金沢にある老舗料亭「赤玉本店」さまのブースで「おでん4点盛り」などを販売いたしました。

期間中は夜の気温が3～4度になることが多く、寒い中での販売でしたが、日ごろの訓練や実習の成果を発揮し、最後まで集中して販売に専念していました。応援に来ていただいた関係者の方から、お褒めの言葉を頂くほど、積極的に動きまわってくれました。

テレビ取材もあり、貴重な体験を味わえたのではないかと思います。



## 5× 緑どんぐりキューブ@富士宮プロジェクト ～Dongreen(どんぐりん)～ その3

どんぐりキューブプロジェクトでは、「守るべき里山」を日本大学富士自然教育センター(田貫湖)最南端の一区画をフィールドに活動を計画しています。どんぐりキューブと林を掛けて「Dongreen(どんぐりん)」と命名しました。どんぐりキューブの主旨であるどんぐりキューブ売り上げ1個につき100円を「里山再生基金」に使う！を富士宮プロジェクトでも行っていく予定です。

まず、計画しているのは、「Dongreen」の整備です。草刈り、林床整備、伐採や枝おろしなど必要に応じて行っていきます。どんぐりキューブを購入していただいた方はもちろんのこと、広く一般にも参加者を募り、「自然の恵みを体験しながらのイベント」を交えながら整備を行っていきます。また、4月にはジャパン・アーボリスト・アソシエーションの協力により、ロープを使って木登りをしながら安全に剪定を行うツリーワークの講習を行う予定です。

次に、今年の夏から秋にかけて、ツリークライミングジャパンによる一般向けのツリークライミング体験や講習を企画しています。詳細は、次号にてお知らせいたします。

「どんぐりキューブ」を購入希望や企業のCSR、学校・

施設等の実習などで使いたいという方、または本プロジェクトに興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひお問い合わせくださいませ。お待ちしております!!

問い合わせ：富士山ドリームビレッジ 担当：田代  
Tel.0544-25-1808 email: tashiro@the-people.net

### 【Dongreen】番外編

#### ～日本大学富士自然教育センター&富士山ドリームビレッジのコラボ弁当～

日本大学富士自然教育センターで行われる実習の際、学生さんや先生方の昼食に、富士山ドリームビレッジのお弁当を注文いただいております。当初のお弁当の内容は、フィールド実習であること、若い学生さんであることなどから、ご飯の量を多めにしたり、おかずをボリュームのあるものにしたりと工夫しました。今年に入ってのご注文の際、先生から、

「せっかく富士宮に学生さんが来るのだから、富士宮のご当地メニューや静岡県の特産品をメニューに入れて欲しい」

との提案があり、コラボ弁当が始まりました。

まずは、富士宮を全国的に有名にした「B級グルメの王者『富士宮やきそば』」から始まり、「干しえびを使ったパスタ」、「絶品しぞーかおでん」をご当地メニューとしました。また、ひな祭りには、「ひな祭りスペシャル三色ムースケーキ」、浜松にあるレストラン、ラビットムーンの好評メニュー「オリジナル・ライスコロッケ」をご賞味いただきました。

今後も、コラボ弁当を続けていきたいと思っております。何よりうれしいのは、先生や生徒さんからの「おいしかったよ」の一言です。作ってくれた利用者の方々に「おいしかったよ。といわれたよ」というニコニコうれしそうに笑顔になります。一番の励みです。日大の皆様、いつもありがとうございます。

\*富士山ドリームビレッジでは、日々のお弁当はもちろんのこと、イベント、会合、研修会等のお弁当やオードブルのご注文も承っております。先日は、富士宮清掃様よりオードブルのご注文をいただきました。ありがとうございました。

ご注文に関して、お気軽にお尋ねください。

問い合わせ：富士山ドリームビレッジ

TEL 0544-25-1808 担当：薬科



# ラビットムーン接客講習会



あいネットグループ  
部長 山内氏

去る2月23日、イオン浜松市野ショッピングセンター内にある就労継続支援A型事業所 ラビットムーンにおいて、あいネットグループの山内部長をお招きし、接客講習会を行いました。あいネットグループは静岡県で結婚式場・葬儀場・ホテル等経営している接客のプロフェッショナルです。われわれの取り組みに賛同していただいた山内氏から直々にボランティアで研修をしていただけることになりました。研修用のテキストは実際にホテルオークラで使われる接客マニュアルより抜粋して行われました。接客については基本にしてははずせないものばかりです。スタッフ同士のことは「家族です」と語り、「笑顔と感動の接客」について熱く語っていただきました。求められるレベルは非常に高いものですが、すぐにできなくてもその高みに上ろうとする「マインド」が必要であるということも教えていただきました。スタッフも全身で語りかけてくる山内氏に対して最初は圧倒されながらも、後半は引き込まれるようにしっかりと聞き入って、懸命にメモを取っていました。

接客の基本は、自分がここの料理をおいしいと感じ、数あるお店からここを選んでいただいたお客様に感謝し、その感動、感謝をお客様にお伝える。基本的なことですが、なかなか難しいことです。健常者は作り笑顔がうまくできますが、障がいのあるスタッフはそこが一番苦手だったりします。感情はあるけれど、うまく表情として顔に出すことができない部分があります。それでも、日々の実践で少しずつですが上達しています。お客様から直接言われた「ありがとう」やアンケートの内容などに一喜一憂する中で、みんなの中に少しずつそのような感謝や感動の気持ちが芽生えてきているのだと感じています。今後も定期的に研修を行うことで、更なる技術の向上、接客に対するマインドの向上に努めてまいります。また皆様もご来店の際にはぜひ率直なご意見をアンケートなどでお伝えくださいませ。

## 【実践指導の様子】



## 【マナー講習に参加して】

### ～利用者から山内先生への手紙（一部抜粋）～

- ★これまでやっていなくて知らなかった事がたくさんあり、知っておかなくてはいけないうことを多々知ることができました。今日知ったことを忘れずにやり続け、ラビットムーンを盛り上げお客様に気に入ってもらえるお店を目指し前進して行きたいと思います。(Kくん)
- ★お客様がお店に来てくださり、お料理を食べにきてくださるおかげで、私たちはお給料をいただき、ラビットムーンで働くことができるという「感謝の心・気持ち」をこめて挨拶させていたただかなくてはならないと心の底から思いました。これからは「素直な心」「奉仕の心」「感謝の心」「反省の心」「謙虚な心」を常に心にいただき仕事をして行きたいと思っています。(Kさん)
- ★一番印象に残っているのは、コーヒーの出し方です。出し方ひとつでその価値が変わることを初めて知って、価値のある料理の出し方をもっと研究していこうと感じました。(Iくん)
- ★「笑顔と感動」の接客を教えていただき、ありがとうございました。働いているスタッフは「家族」で、みんなで助け合ってやっていかなければならないということに感動しました。(Sさん)

## ■盲導犬をつれたお客様がみえました■

アメリカでは「障害者差別禁止法」が制定されており、盲導犬などほじょ犬を連れているからといって、入店をお断りすることはできません。まだまだ日本では一般的ではないのが現状です。ラビットムーンではどのような方も楽しくお食事をしていただくことを、目指しております。ほじょ犬を連れている方もぜひお越しください。



問い合わせ：ラビットムーン  
TEL 053-467-2125 担当：西鉢(ニシタイ)



# 富士山ドリームビレッジの就労状況

【表1】

(就労の内訳)

(退所者総数)

	就労	一般就労	就労継続 A型	自己都合 による退所	他事業者	人数合計
過去3年間の実績 (平成18年10月～平成22年3月)	30人 65%	13人	17人	12人 26%	4人 9%	46人 100%
最近1年間の実績 (平成21年4月～平成22年3月)	17人 65%	6人	11人	6人 23%	3人 12%	26人 100%

富士山ドリームビレッジは就労移行支援事業を始めて3年が過ぎました。就労移行支援事業の目的は障害者の雇用の推進です。そこで富士山ドリームビレッジの就職の実績を上げてみました。過去3年間と昨年度1年間の富士山ドリームビレッジからの就職数です。(表1)就職率は65%となっておりますが、この数字は県内はもとより、国内を見ても比較的高い数字と思われると思います。昨年度の就労数では県内で2番目の実績とのことでした。ただし1番高い就職数の事業所からも4人、県立就労施設からも2名を富士山ドリームビレッジの他の事業所で雇用しています。実質1番多い就職数ではないかと自負しております。今後、さらに障害者雇用について追求し、より高い就職率を目指し、雇用系の障害者福祉で社会に貢献していこうと思います。



## 【ぬくもりの会】交流会

2月10日に精神保健福祉「ぬくもりの会」の交流会があり、当社の林が取り組みをご紹介しました。就職の実績と運営事業について主にお話し、特に就労継続A型で運営している浜松のレストラン「ラビットムーン」の現状や利用者の様子、障害者が働く店作りの難しさを話しました。会員の皆さんからは就労や訓練について積極的な質問をいただきました。

### ■講演お受けいたします■

障害者の就労や自立について、話を聞きたい知りたいという方はお問い合わせください。問い合わせ：富士山ドリームビレッジ TEL 0544-25-1808 担当：伏見、薫科

